

●コレクティブハウス大泉学園

1K19.44㎡+コモンスペース

家賃 56,000円

所在地：練馬区大泉学園町8丁目

最寄駅：①西武池袋線「大泉学園」駅よりバス10分、バス停より徒歩5～8分

②東武東上線「成増」駅よりバス25分、バス停より徒歩5～8分

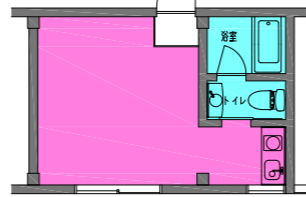
③東武東上線「和光市」駅より自転車20分

※東武東上線は、有楽町線・副都心線乗り入れ

居住人数：15名程度

共益費など：居住者組合で決めて運営、居住者で分担

まわりは静かな住宅街です。緑豊かな大きな公園が近くあって、歩いたり、走ったり。ラジオ体操に通っている居住者もいます。周囲に高い建物がないので屋上からの眺めが気持ちいいです（たまに富士山が見えます）。



事業主募集中！

NPOコレクティブハウジング社（CHC）では、事業主を募集しています。コレクティブハウスは、大家さんの余分な手間やコストを削減し、空室を減らします。CHCが、居住者の暮らしと大家さんの物件管理の両方の運営支援を行いますので、安心して賃貸物件としての事業を継続できます。コレクティブハウスの賃貸事業に興味ある事業主さん、ご連絡お待ちしております！たくさんの居住希望者が、住みたいまちのエリアを中心に、事業主さん探しの活動を続けています。

各ハウス 居住者のブログ

実際の暮らしの様子は、コチラ
スガモフラット
<http://blog.goo.ne.jp/sugamos2014/>
コレクティブハウス聖蹟
<http://chcseiseki.blog60.fc2.com/>
コレクティブハウス大泉学園
http://blog.livedoor.jp/ch4_0izumi/

スケジュール

●住みたい方オリエンテーション

コレクティブハウスに住みたい暮らしづくりに興味のある方

- 7月25日（火） 19：00～21：00
- 8月 6日（日） 10：00～12：00
- 8月 9日（水） 19：00～21：00
- 8月22日（火） 19：00～21：00
- 9月 3日（日） 10：00～12：00
- 9月13日（水） 19：00～21：00
- 9月29日（金） 19：00～21：00

参加費：無料
会場：目白CHCオフィス

●コレクティブハウジング入門

コレクティブハウスに住みたい暮らしづくりに興味のある方
コレクティブハウジングのことをお知りになりたい方

- 7月28日（金） 19：00～20：30
- 8月 8日（火） 13：30～15：00
- 8月25日（金） 19：00～20：30
- 8月31日（木） 19：00～20：30
- 9月 5日（火） 13：30～15：00
- 9月14日（木） 19：00～20：30
- 9月22日（金） 19：00～20：30

参加費：3,000円
会場：目白CHCオフィス

●コレクティブハウス見学会

実際のハウスを見てみたい方

コレクティブハウス大泉学園
7月22日（土） 13：30～15：00

スガモフラット
8月20日（日） 13：00～14：30

コレクティブハウス聖蹟
8月26日（土） 13：00～15：00

参加費：2,000円
会場：各ハウス

お知らせ

●目白オフィス 毎週木曜午後は「オープンデイ」

目白オフィスを会員のみなさんにお気軽にお越しいただけるよう、毎週木曜午後はオフィス オープンデイとしています。事務局メンバーがおりますので、お話をしながら、関連書籍や資料などもご覧いただけます。お近くにお越しの際にはぜひお立ち寄りください。
※メンバーが不在の場合もありますので、お越しの際には、事前に事務局までご一報ください。TEL: 03-5906-5340 / MAIL: info@chc.or.jp

●Facebook ページ公開中

右のQRコードからアクセスしてください。



●毎月第3木曜夜は「さんもくカフェ」@目白オフィス

CHC会員とその知人・友人の交流の場、「さんもくカフェ」。毎月第3木曜の19：00～21：00に開かれます。毎回10名以内のアウトホームな規模と、ワンコイン（500円）で参加できる気軽さが魅力です。カフェは、居住者と居住希望者からなるメンバーが企画・運営。話のきっかけになるテーマや資料（映像含む）、お茶・お菓子を用意して参加者をお待ちしています。ご興味のある方は、お問い合わせください。

【編集後記】

2017年も後半に突入しました。今年の夏も暑くなるそうです。夏の計画は立てましたか？ 私は「箱根の森の美術館」のステンドグラスの塔に入って虹色の光を浴びてきたいと思っています。

隔月刊 CHC これこれ新聞

【リレー連載】コレクティブハウスって何？

「プライバシーを重視しつつ、+αの共有スペースの存在でゆるやかに集える仕組みをそなえた居住スタイルです。なにより大切なのは、コミュニティや暮らしを作っていくとする住む人たちの主体的な姿勢。少しずつ関わり合うことで、それぞれの生き心地のよい空間が実現できます。（編集部 W.E.）」



コレクティブハウジング、18期目始まる
第17期定期総会、2016年度の活動を総括し次年度へ

NPOコレクティブハウジング社（CHC）第17期定期総会が、6月18日（日）、豊島区目白第一区民集会室にて、正会員・傍聴者計24名の出席のもと開催されました。2016年度（2016年5月1日～2017年4月30日）の活動報告と次年度計画の一部を紹介します。



正会員による総会後は傍聴者も参加で懇談会が行われました。

■各コレクティブハウス（CH）の状況

- ①巣鴨（2007年2月～）：大人15人・子ども8人で入居率は100%。2017年は10周年を迎え「10年の暮らしの振り返り」ワークショップなどを支援します。
- ②聖蹟（2009年4月～）：大人18人・子ども8人（出生1名で1名増！）。今年度も居住者による「これからカフェ」を定期開催。中央労働金庫の「まちづくり助成」も3年連続で獲得しています。5月末にNHKで紹介されました（2面参照）。
- ③大泉学園（2010年7月～）：大人13人。16年度にグループホームを内包したことで、入居率が78.8%から94.2%にアップしました。
- ④元総社（2013年6月～）：大人10人・子ども3人。オープン4年を迎えて毎月の定例会が定着しました。

■タウンコレクティブ（TC）の状況

TCとは、コレクティブハウジングの考え方のもと、空き家など既存の物件を生かしながら地域とつながりのある暮らしを育てていく取り組みです。TC菊名（2011年5月～）・TC上北沢（2016年4月～）・TC新江古田（2013年6月～）の3軒のほか、2017年6月にはTC南小岩がオープンしました。



総会後の打ち上げでのくつろきの一コマ。

TC菊名とTC上北沢、TC南小岩は現在満室、TC新江古田も満室の見込みとなり、TCの居住者ニーズも高まりつつあります。また、椎名町でも空き家活用でTCを検討中です。

■居住希望者の会

居住希望者の会では、16年度は定例会9回・まち歩き3回が行われました。「多国籍の人と暮らすCHチーム」「中高年のCHチーム」も誕生しています。

■事業主支援

京都版CH実現を目指す調査研究を、16年度より京都府と共同で行いました。次年度も引き続き共同研究を継続します。

■講師派遣

「空き家空き地活用フォーラム」「タウンコレクティブの試みについて」「衣育食育住育カフェ」など、各種勉強会に講師を派遣しました。

■出版

2017年6月に「豊かな時が流れる～日本のコレクティブハウジング」（通称・青本）を出版しました。2014年創刊の「これこれ新聞」は16年11月に会員による編集部が発足し、隔月刊として再始動しました。

■その他の会員活動

居住者・居住希望者・元居住者の交流会「暮らす会」はミーティングほか、CH大泉学園「屋上で花火を観る会」への参加、CH元総社メンバーの都内CHへの招待イベント、ワラビスタンの文化を味わうツアーなど、計11回活動しました。また、会員向けの交流の場「さんもくカフェ」には、年間のべ63名が参加しました。

コレクティブハウス聖蹟が、NHKの取材を受けました

『金曜イチからスペシャル「住んでナットク! いまドキ不動産」』

5月26日(金)に放映されたNHK総合の番組『金曜イチからスペシャル「住んでナットク! いまドキ不動産」』(NHK総合)の取材を、私が住んでいるハウスで受けました。

個別に協力できるという居住者何人かを軸に、ハウス全体としては、コモンミールの様子や日常のひとコマなど、約3週間、何回かにわたっての撮影でした。

我が家は当初、妻が取材に協力してもよいと手を挙げたうちの一人で、自宅を撮影したり、インタビューに答えたりする予定でしたが、準備段階で話をするうちに、小さな頃からコレクティブハウスに住んで、今は小学校高学年になった息子にとって、コレクティブハウスはどんなもの?という視点がおもしろいといった話になりました。

そこで、本人にも確認をして取材を受けることになり、親の撮影とは別に、実にいるいと撮影をしました。彼がカメラを預かって自分の視点でハウスを紹介したり、自宅で宿題をやる姿をカメラマンさんが来て撮ったりと、番組では使われなかった場面もたくさんあって初めてのことが盛りだくさんでしたが、担当のディレクターさんは、何度もハウスに足を運んで大人の居住者とやりとりするかたわら、子どもの彼にも必要に応じてきちんと話をしてくださっていたので、彼も

やってみようという気持ちになったのだらうと思います。

絵を描いたり、ふだんのようなすを追いかけて撮影されたりと、頼まれることも多かったのですが、それなりにやりがいを感じながら取材に応じていた様子。親の心配をよそに、本人は楽しみながら撮影を終えることができたようです。

親は親で、自宅の片付けから始めてかなりヘトヘトになりましたが、番組の中でのコレクティブハウス部分は、丁寧に取り扱われていて、水道橋博士さんと優木まおみさんのコメントのおかげもあり、好意的な感想が多く寄せられる内容になりました。我々親子にとってはとても貴重な経験になりました。(居住者Y記)



▲コモンルームでの撮影風景

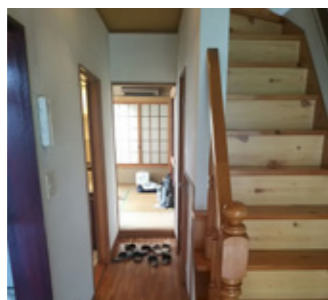
満室御礼!

昭和テイストの町にTC南小岩がオープン

6月11日(日)、タウンコレクティブ南小岩のオープンハウスが開催されました。物件はJR小岩駅からバスで10分くらいでバス停徒歩3分ですが、庶民的な町並みが魅力です。その日ハウスを訪れてくれたのは、午前の部は実際に住むことに関心がある方、午後には暮らしに興味がある方たち、といった具合で、同じ時間帯に関心が共通する方が集まりました。

このハウスは、昨年から手を加えながら耐震補強も行い、築30年とは思えない素敵な家になっています。そんな家や町並みに惹かれ、オープンハウスの後にはこれから実際に住みたいなと思っている方の申し出が何人かあり、後日、居住希望者ミーティングを開催することに。そして、オープン早々に全室入居となりました。

タウンコレクティブでは様々なチャレンジがある一方、普通の暮らしでは起こりえない出会いや関わりから生まれる面白さもあります。今後のタウンコレクティブ南小岩から目が離せません。



タウンコレクティブ南小岩

- 交通: 小岩駅より徒歩17分、
小岩駅よりバス10分・バス停より徒歩5分
- 建物: 木造2階建 耐震補強工事済
- 貸室: 3畳+収納
(4室) 5.25畳+収納設置
6畳+バルコニー・収納設置
6畳+収納
- 共益費: 居住者の話し合いで分担を決定
- 共用部: リビング、ダイニング、キッチン、浴室、洗面、洗濯機、トイレ2カ所
- 運営管理: 居住者組合

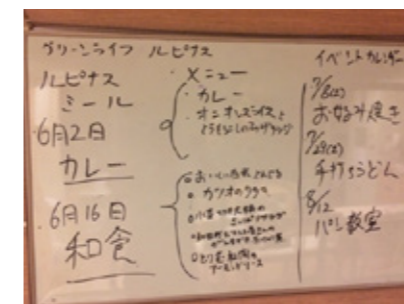
居住者だより from コレクティブハウス横浜

一品持ち寄りの食卓

「ルピナスミール」始めました

こんにちは! 5月からグリーンライフ ルピナス(コレクティブハウス横浜)に住み始めたぼんたろうです。現在絶賛住人募集中です。

これからルピナスをより「コレクティブハウス」にしていけるために、住人2世帯とオーナーさんご夫妻と相談し、とりあえず一緒にご飯を食べようということになりました。初回は当番制でしたが、2回目は「一品持ち寄り」スタイルにしてみました。ホワイトボードに日付と「メニュー」とだけ書いて、項目は空欄に。作りたい一品を思いついた人から書き、



次の人はそれを見て、次のメニューを考える...という流れがたがって、一つの食卓、「ルピナスミール」ができあがりました。ちなみに、1世帯1品のはずだったの

ですが、あれよあれよと気が付けば11品の豪華な食卓に。みなさんともう一度確認したことは、「無理なく続けられる形として、気張らず、いつも通りの延長としての持ち寄り」にしましょう、でした(笑)。



連載コラム

育児日誌 in コレクティブハウス その10 (後半)

2014年12月、男の子が生まれ、新入居者としてうちのハウスのみんなに迎え入れられました。コレクティブハウスで暮らしていて一番楽しいのは、新しい入居者が入ってくるのですが、今回は何といっても、自分の子ですからね。

前の年に、ハウスの他の家族に子どもが生まれた時も「ハウスに新しい子が生まれた!」と、自分もとても嬉しかったので、すごく受け入れてもらっているなと思って、生まれた喜びと幼い我が子が迎えられている喜びで、涙が出そうなくらい嬉しく感じました。

子どもが大きくなると、勉強や運動のことなどあるかも知れませんが、小さい頃は、健康なこととみんなの中でやっていけるかなということだけが心配で、それが大丈夫なだけで、嬉しく思えますよね。ずっとそういう風にはいかないものなのですかね??

面白かったのは、ハウスの1歳の子が「赤ちゃん、赤ちゃん」と、我が子の近くに嬉しそうに近寄って来た時がありました。「弟だよー」なんて冗談を言っていたのですが、ハウスのばあばが赤ちゃんを抱っこした瞬間に、「ばあばを取られた!」とばかり、その子が泣き出したことでした。生まれたばかりで

コレクティブハウス横浜の見学希望、居住希望の方はCHCにお問い合わせください。

今後の予定としては、月2回くらいでルピナスミールを継続しつつ、7月にはお好み焼きや手打ちうどん、8月にはパン教室などのイベントを予定しています。これらを通じて、地域の方々や、シェアする生活・緑と生きる生活・人と楽しむこともできる生活に興味のある方々に、コレクティブハウスとしてのルピナスが、「どうやら面白い場所らしい」ということが伝わったらいいなと思います。

居住者「O橋さん」の、コレクティブハウスでの暮らしと子育ての様子が楽しいコラム第1章最終回。2014年12月の初旬、第2子となる男の子が生まれました! そして...

小さくて、できることと言ったら泣くくらいで、何の力もないようですが、赤ちゃんであっても、その存在感や、上の子、他の子、あるいは大人たちへの影響力は、かなりありますね。どのように育っていくか、楽しみです!

ちなみに、我が家は一人暮らし用の部屋に、家族4人。ハウスでもトップクラスの人口密度です。もっと広い部屋もあるのですが、家賃の問題もあり...。そんな狭い部屋でどうやって暮らしているかについては、またいずれ。(笑)

▶ハウスのお義父さん(?)たちに抱っこされているところ。ご近所さんにももらった白菜と。



※「男の子が生まれ家族が増えたところで一旦おしまい。次の連載をお楽しみに!」